

UPF10P-2S-H5-L-D0

最大2 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

- 低パワーサーモパイル
- 広帯域を持つフォトディテクタのノイズレベルと、サーマルディバイスのハイパワー能力
- IRフィルタ(UPF10モデル)
- 不要な赤外線干渉を除去
- 高パフォーマンス
- 早い立ち上がり時間(1.4秒)
 - 高損傷閾値(36 kW/cm²)
- コンパクトデザイン
- たった13 mm の厚さ(UP10P モデル)
- エネルギーモード
- 最大3 Jのシングルショットエネルギーを測定
- スマートインターフェース
- すべての校正データを収容
- 互換性のあるスタンド
- [STAND-S-233](#)

仕様

測定性能	
最大平均出力(連続)	2 W
ノイズ等価出力 ¹	30 μW
スペクトル領域 ²	0.28 - 2.1 μm
標準上昇時間 ³	1.4 s
出力校正不確か率 ⁴	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %
1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。 2. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。 3. 予測付。 4. 出力による線形性を含む。	
測定性能(エネルギーモード)	
最大測定可能エネルギー ¹	3 J
ノイズ等価エネルギー ²	5 mJ
最小繰り返し期間	2 s
最大パルス幅	63 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %
1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。 2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。 3. 単発エネルギー校正をお求めの場合	
損傷閾値	
最大平均出力密度 ¹	36 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1 J/cm ²
1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.	
物理的特徴	
冷却	対流

開口直径	10 mm
吸収材	H5
寸法	46H x 46W x 21.4D mm
重量	0.14 kg
注文情報	
UPFI0P-2S-H5-L-D0	
UPFI0P-2S-H5-L-INT-D0	
UPFI0P-2S-H5-L-IDR-D0	

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください